

Title	特集 哲学カフェ
Author(s)	
Citation	臨床哲学のメチエ. 12 P.3-P.3
Issue Date	2003
Text Version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/11094/4408
DOI	
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

特集

哲学カフェ ～ 対話で紡がれる哲学

【哲学カフェ in 明治学院大学】報告



メチエ12号では、2003年6月7日に東京白金にある明治学院大学で行われた「哲学カフェ」の報告、感想、提言をまとめました。

臨床哲学という試みのもと、哲学カフェは最初からその中心的活動の一つとして今日に至っています。「カフェ」という場所（もしくは便宜上、擬似的にそのような空間を設定しますが）はその特性上、開かれた場所です。開かれた場所で宣言される「哲学」。それは、その場所に集った人たちの対話によって、紡ぎだされていくものにほかならず、所謂哲学者は、そこでは主役とはなりえません。したがって、常に哲学的と形容しえる対話が成立しているとは限りなくなります。また、そもそも、「哲学的」とはいかなることをもって言われるのか、哲学研究者には繰り返し問われ続ける場所でもあるのでしょうか。そこに参加された一人一人が、その哲学カフェでどのような「哲学」を感じられ、その場所にどのような意味を見出したのか。今回掲載しているものは全て、同一の哲学カフェに参加された人たちのものです。様々な視点で同一の哲学カフェが切り取られることで、哲学カフェの豊かさを伝えることが出来ればと考えています。（編）